

マツケン理事長がゆく！

今年はコロナ感染が一段落した隙に夏まつりを行いました。制限付きの開催となりましたが、平成15年から恒例となったマツケンも久々の登場で、ノリのいい外国籍のスタッフたちと盛り上げてくれました。特養からは手作りの神輿が飛び入り参加するなど、久しぶりの賑わいに利用者の皆さんも楽しんでいただけたのではないかと思っています。

そんな余韻も束の間のこと、コロナ感染の波が施設にもやってきています。ご入居者にも感染者が出るなどして、年初の記憶がよみがえってきました。五類に変更となったとはいえ、新型コロナウイルスは変わらず猛威を振るっています。

世の中はコロナ前の賑わいが戻り、市内のあちらこちらでお祭りが行われ、それまでの鬱積を取り戻さんばかりにも見えますが、それどころではない現実に職員一人一人が骨身を削って立ち向かっています。

本当に素晴らしいスタッフたちに頭の下がる毎日です。

社会福祉法人松栄会 理事長 梶原栄治

地域のお店を紹介します

本格インド料理 サクティ

常盤平駅南口周辺



松戸市常盤平3-11-1 西友常盤平店 B1F
電話:080-3130-9242
営業時間:11:00~21:00(ラストオーダー)
年中無休

常盤平地域包括支援センターもある西友の地下食品売り場の一角に「サクティ」があります。2006年6月のオープンで、この場所に店をかまえて17年、地元の常連さんや買い物客に人気のお店となっています。インドで10年修行をしたネパール出身のサポコタ店長が提供している料理は絶品です。是非一度お立ち寄り下さい。

●おすすめ Cセット
バーチキンカレー・ベジタブルカレー タンドリーチキン・パッダ・ナン・ライス サラダ・ソフトドリンク 980円

●お持ち帰り弁当 選べるカレー・ナン・ライス・サラダ 580円

information

まだコロナ

5類に変更となった新型コロナウイルスですが、扱いは変わってもやっかいな感染症であることに変わりはありません。7月以降、職員の感染者が各事業所で散発的に見られるようになり、9月にはユニット型特養、そして従来型特養のご入居者様にも感染が広がってしまいました。

ようやく再開できただけでしたが、面会や外出等につきましては当面の間制限させて頂いております(9月20日現在)。ご迷惑をお掛けいたしますが、ご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。

面会等の状況につきましては、随時ホームページにてお知らせいたします。

4人部屋がリニューアル！

ブログやツイッター(現X)でもお伝えしましたが、従来型特養およびショートステイの4人部屋がリニューアルされました。これは千葉県から補助を頂いておこなったプライバシー確保のための工事で、ベッドごとの仕切りをカーテンからパーテーションに変更するものです。

通常営業しながらの数ヶ月に及ぶ工事はなかなか大変でしたが、おかげですっかり見違えるような、素敵なお部屋となりました。デジタル化やICT機器の導入も着々と進み、新しい時代に向けて日々変貌しつつあるひまわりの丘なのです。

社会福祉法人 松栄会
ひまわりの丘 広報委員会
千葉県松戸市五香西5-19-8
047-311-2100

ホームページ
<https://www.happy-sunflower.or.jp>



X(旧ツイッター)
やっています。



社会福祉法人松栄会



ひまわり通信



42

2023年10月発行



夏祭り
2023

2019年を最後に、新型コロナウイルスの影響により中止を余儀なくされて来た「ひまわりの丘夏まつり」。経験した事が無いご利用者様や職員も多くなつたこの2023年、ようやく再開することが出来ました。

久しぶりの夏まつりで改めて感じたのは、その「熱さ」。多くの人が生み出す熱が、更なるエネルギーとなり人々を駆り立てて行く…そんな熱氣溢れる一日となりました。

来年度からは「秋まつり」に移行する予定ですが、この「熱さ」はきっと変わらずに続いて行くのだろうと思っています。数か月前から準備を重ねて来た委員の皆さん、ご協力頂いた多くの皆様、ありがとうございました！



ひまわり日記

熱い夏、再び

1面には収まりきらなかった、ひまわりの丘夏まつりの熱気をこちらでもお届け。

今回印象に残ったのは、外国籍スタッフ達の楽しそうな笑顔でした。初めて経験する盆踊りも和太鼓も、正に「異文化」。その熱気と共に強い印象を残したのではないでしょうか。

日本の良い面、楽しい事をたくさん知って欲しい…そう思った夏の日でした。



あんなこと、こんなこと

ソファ日記～青春とは密である～

特養(従来型)の食堂入り口には、ソファが2つあります。食事の合間に少し座って休んでみたり、ご入居者同士でお話をしてみたり、誰がいつどのように使うかは自由なソファです。そこで描かれる光景は、賑やかな時もあれば静かな時もあり、その時々で、また座られるご入居者様によって様々です。

ソファに座れば密になってしまいますが、そこで感じる「人の温もり」は、人として生活していく上で大切なものです。一人席にいるだけでは見られない表情が見られたら、私たち職員も嬉しいものです。

50名のご入居者様が生活する特養では、たかがソファ、されどソファ。今日のソファではどんなドラマが生まれるのか、楽しみです。



What's 松栄会？

ユニットだより

特別養護老人ホームひまわりの丘(ユニット型)では、4つのユニットで計40名のご入居者様が生活されています。

コロナ禍で自粛が続いていましたが、近頃は少しずつ以前の生活に戻りつつあります。日々のレクリエーションに加えて月に一度の行事や4ユニット合同でのクラブ活動など、ご入居者様が集まるイベントを開催出来るようになりました。夏まつりの飾りを創作したり、白玉を作りその場で召し上がって頂くなど、皆で楽しく盛り上がっています。

世界全体で広まったコロナウィルスにより、ひまわりの丘でもご家族の面会が制限され、また集団を出来るだけ避けたことで、交流の機会が失われました。施設内では全員がマスクを着用するので、ご入居者様はスタッフの素顔を見たことがありませんでした。

5類引き下げにより、以前のようにご家族様がお気軽に来園され、スタッフやボランティア様と皆で和気藹々と暮らすことのできるユニットが戻ることを楽しみにしています。



ひまわりの仲間たち

こころ&美恵

今回はデイサービスで活躍中の二人をピックアップ。まずはこの春からリーダーとなった安部こころさん。現在第三子をご妊娠中で、来年2月の出産予定です。

「ご利用者様から『ありがとう』『安部さんで良かった』といった感謝の言葉や信頼を頂けると、介護職で良かったなと思います」「私ですか?…いつも笑顔でいる人ですかね(笑)」

お酒が好きでご主人とも良く飲みに行くという安部さん、以前は色々やらかしたそうですが、楽しい酒席なのでしょうね。

そして昨年12月に入職した田原美恵さん。「周りが楽しく笑顔で過ごせれば、何より幸せだと感じます」「子育ての頃が一番楽しかったです。あれほど頼りにされ、やりがいのある時期が他にあったでしょうか(笑)」

以前仏具屋さんで働いていたけれど「生きている人相手の方がいいかな」という田原さん、紙芝居も上手です。

実力派デュオ「こころ&美恵」。これからも期待しています！

